



北浦っ子

令和3年度学校だより6月号
6月30日発行
延岡市立北浦小学校 No6
文責：校長 甲 斐 憲 一

ドイツ料理に挑戦！

今年度も国際交流員のブブリス・カリナ先生からドイツのことについて学ぶことになり、21日（月）に6年生がドイツ料理に挑戦しました。実際に作った料理は「ドイツ風のパンケーキ」と「パンケーキスープ」です。パンケーキはクレープ生地よりもちょっと厚い感じで、フライパンを使って上手に焼くことができていました。焼いたパンケーキにシナモンやイチゴジャムなどをぬって、スープと合わせておいしくいただいていたようです。

「校長先生味見してくださーい！」という声を校長室で待っていましたが、残念ながら味見できませんでした。（笑）

今度開催される家庭教育学級では外国のことについて話をすることになっているので、私も簡単なギリシャ料理を作って来ようと思っています。「ザシキ」というヨーグルトを使った料理です。参加される方はお楽しみに。

幼いときから我が国や地域の文化を学ぶことは大切ですが、外国の文化や人々に触れることも、優れた人権感覚を身につける上でとても大事なことです。そういう意味でもこのような機会をいただいたことに感謝するとともに、今後も継続していけたらと思っているところです。今度はビールに合うソーセージ作りができないかなと淡い期待をもっています。また、ドイツ選手への応援メッセージ撮影も行いました。みんな笑顔で、声援を送りました。みんなからのパワーをもらって、きっとドイツ柔道選手団からメダリストが誕生することでしょう。がんばれDeutschland！

救急救命法の研修

延岡市消防本部から3名の講師をお呼びして救急救命法の研修を実施しました。心臓や呼吸が止まった人の命が助かる可能性は、居合わせた人が救命処置をするかしないかでもかなり違ってきますが、1分1秒でも早く対



【パンケーキ調理中】



【お食事タイム】



【応援メッセージ撮影中】



処することが大変重要です。救急車は119番通報後全国平均で9分程度で到着するということですが、北浦の場合20分くらいかかりますので、居合わせた人が救命処置をしなければ、命はまず助からない可能性が高いということになります。そういう意味では、救急隊につなぐためにも、地域住民一人一人が救命処置を行えるよう、心肺蘇生法やAEDの使い方を身につけておくことが大切になります。私たちも北浦っ子のためにもしっかりと研修を積みながら、



【心肺蘇生法実演中】

いつでも対処できる力を身につけておきたいと思います。今回の研修では、地域の実情もわかり、改めて救命処置の重要性を感じることができ、よい研修となりました。いざという時に備え、地区でも講習を実施していただくと良いと思います。

朝の一声運動ありがとうございます。

朝の一声運動にご協力いただきありがとうございます。全校朝会では教頭先生が立ち番指導での保護者の皆さんからの意見を子供たちに紹介し、挨拶の現状と今後どのようにすればいいかを考えさせました。私も毎日交通指導を行っていますが、4月より挨拶は良くなっています。しかし、自分から進んで挨拶できる子供たち100%までには到達していません。まだ50%くらいかなと思います。子供たちは「先どり挨拶」をがんばるとのことなので、元気のいいあいさつがどんどん広がってほしいと思います。来月はきっと「先取り挨拶」が増えると思いますので、お忙しい朝の時間ですが、立ち番へのご協力をよろしくお願い致します。

待ちに待った水泳学習

28日から高・低・中学年ごとにプール開きが行われました。昨年度はコロナの影響で水泳学習はできませんでしたので、2年生にとっては、初めてのプールです。もちろん1年生も初めてですが、まずは冷たいシャワーの荒行に耐え、プールサイドに向かいました。久しぶりの晴天でしたが、前日までの雨の影響で水温も少し低くなっており、少し寒いようでした。しかし、元気な1・2年生、どんどん水に慣れてバシャバシャと水しぶきを立てて、楽しくバタ足を行いました。子供たちの元気な姿が久しぶりに見られて本当に良かったです。



【 シャワーにうたれ修行中 】

これからどの学年も10時間程度の水泳学習が行われますが、水泳はかなりの体力を消耗しますので、早めに就寝させていただくとともに、朝食は必ず食べてくるようにしてほしいと思います。



【初めての水泳学習】